

平成から令和へと改元されました。各学校では、運動会・修学旅行等諸行事が着々と推進されていることでしょう。

子ども達を取り巻く環境は、いじめ・ひきこもり・不適切なサイト、報道でもありますように薬物の使用等、複雑かつ厳しさを増しています。野田市での虐待は行政の不適切処理、交通事故による尊い命が失われる事件等が発生しています。これらは全て人間（大人）の所業が起因しています。防止できた事案ではないでしょうか。

平成は戦争のない時代でしたが、震災が多く発生し、希望（夢）半ばの人々が自然の犠牲になりました。

令和は「人々が美しい心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ」との意味が、込められています。いつの時代も子供は宝です。そして純粋な心を持つています。新時代を構築していくことは我々大人の責務です。

令和スタート、未来へと子どもたちの躍動を祈りたいと思います。青少年の健全育成に向けご協力をお願いします。

平成から令和へと改元されました。各学校では、運動会・修学旅行等諸行事が着々と推進されています。

子ども達を取り巻く環境は、いじめ・ひきこもり・不適切なサイト、報道でもありますように薬物の使用等、複雑かつ厳しさを増しています。野田市での虐待は行政の不適切処理、交通事故による尊い命が失われる事件等が発生しています。これらは全て人間（大人）の所業が起因しています。防止できた事案ではないでしょうか。

平成は戦争のない時代でしたが、震災が多く発生し、希望（夢）半ばの人々が自然の犠牲になりました。

貝塚中学校区育成委員会会長

日暮 規夫

令和の思いを未来に！



第48号

令和元年7月6日

貝塚中学校区  
青少年育成委員会

貝塚中学校校長の佐藤紳一です。今年もよろしくお願いいたします。育成委員会の皆様には、パトロールと点検活動を始めとしまして多くの行事を通して、生徒の健全育成及び安全・安心のためご尽力いただき感謝申し上げます。

私が決めた今年度の前期のスローガンは、「百折不撓」（ひやくせつふとう）、「何度失敗しても、目標や信念を貫き通すということ」です。現在、貝塚中の生徒は落ち着いた学校生活を送っており、授業や部活動、学校行事に意欲的に取り組んでいます。

今、日本は、元号が「平成」から「令和」に変わります。来年には東京オリンピックを控え、大きな変貌を遂げようとしています。また、携帯電話やIT機器の発達に伴い、生活環境や学校教育の環境も大きく変貌を遂げました。

そのような社会情勢の中でも、「自分を磨く心」をもって、これから社会を生きていく生徒に成長してほしいと思います。その手助けとしてこれからも、地域の皆様の見守りと

立した桜木小学校は、今年度創立五十周年を迎えることになりました。児童数も最盛期は千六百名を超えていたようですが、現在は半数以下の六百五十名程度となっています。それでも、千葉市の小学校の中では未だに大規模校となっています。子どもたちで埋め尽くされた当時の運動会の写真を見ると、立錐の余地もないとはこういうことを指すのだなど、あらためて驚いてしまいます。地域や保護者の方の中にも、桜木小出身が多く、よく当時のお話を伺います。また、校長の中にも桜木小で担任をしていた者も多く、大規模校ならではのエピソードを聞く機会も多いです。

さて、今年は熱中症対策の一環ということで、夏休みに入るのが例年より一週間程度早くなっていますが、皆様のおかげさまをもちまして、学校も今のところ生徒指導上の大きな問題もなく、順調に教育活動を進めています。育成委員会の皆様には、今後も子どもたちの見守りを何卒よろしくお願い致します。

昭和四十五年五月に都小学校より分離独立した桜木小学校は、今年度創立五十周年を迎えることになりました。児童数も最盛期は千六百名を超えていたようですが、現在は半数以下の六百五十名程度となっています。それでも、千葉市の小学校の中では未だに大規模校となっています。子どもたちで埋め尽くされた当時の運動会の写真を見ると、立錐の余地もないとはこういうことを指すのだなど、あらためて驚いてしまいます。地域や保護者の方の中にも、桜木小出身が多く、よく当時のお話を伺います。また、校長の中にも桜木小で担任をしていた者も多く、大規模校ならではのエピソードを聞く機会も多いです。

さて、今年は熱中症対策の一環ということで、夏休みに入るのが例年より一週間程度早くなっていますが、皆様のおかげさまをもちまして、学校も今のところ生徒指導上の大きな問題もなく、順調に教育活動を進めています。育成委員会の皆様には、今後も子どもたちの見守りを何卒よろしくお願い致します。

昭和四十五年五月に都小学校より分離独立した桜木小学校は、今年度創立五十周年を迎えることになりました。児童数も最盛期は千六百名を超えていたようですが、現在は半数以下の六百五十名程度となっています。それでも、千葉市の小学校の中では未だに大規模校となっています。子どもたちで埋め尽くされた当時の運動会の写真を見ると、立錐の余地もないとはこういうことを指すのだなど、あらためて驚いてしまいます。地域や保護者の方の中にも、桜木小出身が多く、よく当時のお話を伺います。また、校長の中にも桜木小で担任をしていた者も多く、大規模校ならではのエピソードを聞く機会も多いです。

昭和四十五年五月に都小学校より分離独立した桜木小学校は、今年度創立五十周年を迎えることになりました。児童数も最盛期は千六百名を超えていたようですが、現在は半数以下の六百五十名程度となっています。それでも、千葉市の小学校の中では未だに大規模校となっています。子どもたちで埋め尽くされた当時の運動会の写真を見ると、立錐の余地もないとはこういうことを指すのだなど、あらためて驚いてしまいます。地域や保護者の方の中にも、桜木小出身が多く、よく当時のお話を伺います。また、校長の中にも桜木小で担任をしていた者も多く、大規模校ならではのエピソードを聞く機会も多いです。

北貝塚小学校に着任して

北貝塚小学校 校長

橋本 高良

今年度北貝塚中学校に着任しました校長の橋本高良です。よろしくお願い致します。

本校に着任して三ヶ月が過ぎようとしています。その中で日々感じていることは、子どもたちが元気で子供らしく、そして落ち着いていることです。児童数は八百人を超えて学級数は特別支援学級を合わせ二十八学級あり、市内でも十指に入るマンモス校ですが、行事の際は心を一つにすることができます。今年度になって全校で行つた行事は、集会、避難訓練、運動会など色々ありますが、どの行事も、全員が一丸となって、一生懸命に参加しています。

このように素晴らしい子どもたちに育つてるのは、子供の心の基盤である家庭と、見守り育てていただいている地域と、そして、成長の場である学校の三者の十分な協力があつてこそだと思います。それも一朝一夕ではない、長年の積み重ねの賜と考えています。

今年度は元号が変わり、来年度は小学校の改訂された新学習指導要領も全面実施の年となります。青少年育成委員会をはじめとした、地域の皆様と連携し今まで積み重ねてきた良さをさらに伸ばし、そして新たなことにも挑戦していきたいと思います。今後も今まで同様、皆様のご理解ご協力をお願い致します。

ご支援をお願い致します。そして、地域の皆様の力添えを頂きながら貝塚の子どもたちの成長を育んでいきたいと思います。

## 「安心・安全の学校のために」

北貝塚小学校 教頭 山田 康代

今年度は一年生が五学級となり、全校で二十八学級、児童数は八百名を越えました。学校は益々活気に満ち溢れ、子どもたちは毎日元気な学校生活を送っています。

五月に実施した運動会は、初めて抽選による場所取りを行いましたが、前日準備だけでなく、当日も早朝からPTA役員の皆様をはじめ保護者、地域の皆様にご協力をいただいたおかげで、事故や怪我なく終えることができました。暑さが心配されましたが、子どもたちも練習の成果を發揮し、全力で頑張る姿を地域の皆さんにも見ていただけたことだと思います。本当にありがとうございました。

さて、今年も地域の皆様のご協力により五年生が田植え体験を、サツマイモの苗植えは全校児童で行いました。収穫を楽しみに生き生きと活動する姿が見られました。

青少年育成委員会でも、バス旅行やボーリング大会、パトロール等を行ってくださり、子どもたちの健やかな成長のために皆様にご尽力いただき、心から感謝申し上げます。今年度も安心、安全な学校のためにご協力をよろしくお願いいたします。

**地域と共に成長する学校**  
桜木小学校 教頭 熊谷 正明

四月から桜木小学校での勤務となり、まだ三ヶ月しか経つていませんが、桜木小学校の地域の力を感じることがたくさんありました。桜木小地区スポーツ団体による総合開会式をはじ

め、本校運動会における地域や保護者の皆様の支援、PTAによる桜木っこ祭り等、桜木小の子どもたちが地域の皆様に見守られながら育つていると感じました。子どもたちが地域の皆様の子ともう少しでも素直な子どもたちです。廊下ですれ違う際にも大きな声で挨拶をしてくれます。日頃の疲れもどこかにとんでも行つてしまします。

**子供たちの学びに期待**  
貝塚中学校 教頭 塩田 直美

本年度は、生徒数六百十四名、十七学級でスタートしました。落ち着いた雰囲気の中、生徒たちは充実した学校生活を送っています。特に、本校生徒の行事に取り組む姿勢は素晴らしいものがあり、体育祭ではその一端を保護者や地域の皆様にご覧いただけたと思います。こうして子供たちが安全に充実した活動ができるのは、保護者・地域の皆様の協力体制があるからだと感じます。改めて感謝申し上げます。

また、三年修学旅行、二年職場体験、一年校外学習などにおいても、実行委員やグループのリーダーが中心となり、充実した体験活動を行うことができました。子供たちは、これらの行事を通じて様々なことを学び、確実に成長しています。今後も貝塚祭などの意欲的な取組部活動を頑張っています。悔いの残らない素晴らしい晴れ

らしい大会になることを願っています。今年は、例年より早い夏休み開始となります。子供たちが事件事故に巻き込まれないよう休業前指導の徹底を図つてまいりますが、休業中は特に地域の皆様のご協力が欠かせません。今後とも、安心・安全な地域・学校づくりのために、PTAや育成委員会、協力会の皆様のご理解・ご協力のほど、よろしくお願ひいたします。



## 令和元年度 育成委員会活動方針

- 地域住民の青少年問題に対する共通の理解を深め、地域における青少年問題関係機関・団体の相互の連絡調整を図りながら地域ぐるみで青少年の健全育成活動を総合的に推進する。
- 豊かな個性と自立・協調の精神を育て、地域ぐるみで21世紀に活躍できる青少年の健全育成を推進する。
  - 大人が率先して、マナーとモラルの低下を是正する努力をする。また、挨拶の励行や青少年に悪影響を与える薬物乱用等の有害環境を除去し、その浄化に努める。
  - 児童・生徒をとりまく危険性についての研修を行い、様々な被害から子どもたちを守る。
  - 「朝ごはん」をきちんと食べるなど家庭教育の充実を図り、子育てにおける家庭教育の啓発に努める。
  - 近所や各地域で気軽に相談できる環境をつくり、地域で児童・生徒の安全を守るために取り組みを積極的に推進する。

## 編集後記

現在、児童・生徒を取り巻く環境は日々めまぐるしく変化しています。新しく始まった「令和」の時代を生きていく子どもたちを、地域の大人として健やかにたくましく成長できるよう温かく見守っていきたいと思います。今後も貝塚中学校区育成委員会の活動にご協力をお願いいたします。

☆ホームページからも「育成だより」を閲覧できます。  
「貝塚中 育成」で検索してください。

(広報部)

## 今年度の主な行事予定(令和元年度)

- ◎7/ 6 若葉区ブロック研修会（白井中）
- ◎7/13～8/31 夏休み対策活動（点検活動・巡回）
- ◎8/ 3 デイキャンプ（協力会）
- ◎8/24 青少年相談員日帰りバス旅行
- ◎9/ 2 交通安全指導（福祉交通安全部会）
- ◎9/14 青少年の日・家庭の日
- ◎10/19 貝塚中バザー
- ◎12/ 7 地域ぐるみ一斉パトロール  
＊パトロールの参加ご協力お願ひいたします。
- ◎12/26～1/5 冬休み点検活動
- ◎2/8～2/24 書き初め展開催（健全育成部）
- ◎3月育成だより 49号発行（広報部）